



昭和30年代には食卓の上にぶら下げてあった「ハエ取り紙」。この「ハエ取り紙」のトップメーカーだった**カモ井加工紙株式会社**は、間もなく創業100年を迎えます。工業用マスキングテープを経て、現在は雑貨文具としてのマスキングテープ「mt」でも人気を博して15期連続増収を続けています。「創業から一貫して今日まで“粘着”商品の研究開発を通して社会へ貢献したい」HPの社長のあいさつにもあるように、長年培われた技術を生かしながら、消費者のことを考えて開発した**装飾用マスキングテープ「mt」**で時代の流れに乗って進化したカモ井加工紙株式会社。労働者のことを考えて、果たしてどんな「働き方改革」を行っているのでしょうか？

会社名	: カモ井加工紙株式会社
本社	: 倉敷市片島町236
代表者	: 代表取締役 鴨井尚志
創立	: 大正12年2月15日
資本金	: 2,400万円
従業員数	: 390名

露無執行役員 総務部 部長 (左) と 労働局長

残業時間

月間の平均残業時間は、27年度・28年度・29年度の順に13時間・12時間・10時間と減少してきている。①業績の向上に伴い人員を増やしたこと、②業務自体は増えているが、併せて省力化投資を行ったことが、こうした減少に寄与したと考えている。

求人充足

中途採用では多くの希望者の中から採用できている。新卒採用では、勤務地によって人気に差がある。採用に当たっての強みは、以下のとおり。

- ◆ マスキングテープ「mt」など、製品の認知度が高く、女性の応募者も増えている。
- ◆ 技術力の高さが職人を中心に認知されている。
- ◆ 同業他社が同じ地域に存在しない。
- ◆ 報酬の水準が一定以上であることも良い影響を与えていると思われる。

非正規従業員

従業員のうち非正規の方の割合は2割程度。正社員とは職務内容が異なるが、残業はある。非正規にも勤務評価によるランク付けを行い、成績等に基づき昇給も行い、正社員登用制度もある。これは非正規のモチベーション維持の意味もある。

その他

- ◆ 廉価（1泊300円）で泊まれる福利厚生施設「沙美の家」を自社で保有しており、非正規の方も利用することができる。
- ◆ 週休2日制。年末年始やゴールデンウィークには機械のメンテナンスもあることから、従来、計画年休であったものを一斉休みとし、年間の休日は116日となっている。しかしながら、来年4月から「年次有給休暇の5日時季指定」となるため、今後の対応が悩ましいところ。

「働き方改革」について、当社では特に何もしていない。」と訪問前に話があったが、労働時間短縮については、すでに、残業時間減少に向けた取組や休日増を実施。正規と非正規との不合理な待遇差の禁止については、非正規の待遇改善への取組を実施。有給休暇の5日時季指定については、会社休日を増やしたため、今後の対応が悩ましいが、人気の老舗企業は、対策を検討中である。



カモ井加工紙株式会社



(平成30年9月10日訪問)